

園だより

学校法人キリスト教北光学園

北光幼稚園



2021年度 臨時号

電話・ファックス 011-891-3190 / 〒004-0021 札幌市厚別区青葉町7-1-32

ホームページアドレス <https://hokkoyouchien.com/>

クラスの名前

4月の園だよりでもお知らせしましたが、今年度より満3歳クラスを『ぶどう組』として、スタートすることにいたしました。そこで、改めて各クラスの名前の由来と、クラスプレートのデザインをご紹介しますと思います。なお、新しいぶどう組も含めて、プレートのデザインは、通園バスのイラストを描いてくださった画家の後宮ひろみさんをお願いしました。

満3歳 ぶどう組

聖書には「ぶどう」にまつわるおはなしが多く出てきます。特にイエスさまが「ぶどうの木」であり、それにつながる私たちは「ぶどうの枝」、そしてその世話をする「農夫」が神さまというたとえ話があります。満3歳の子どもたちが、神さまとつながって、すくすくと大きく成長することを願い「ぶどう組」としました。

(ヨハネによる福音書15章5節 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。)



年少 ゆり組

PTAの文集のタイトルにもなっている「ゆり」。ゆりは「天国の花」を意味し、生命や光の象徴でもありました。豪華で大きなゆりではなく、まさに小さな「野のゆり」のイメージです。この小さなゆりの花にさえも、神さまは愛をそそいでくださいます。

(マタイによる福音書6章27節(口語訳) 野の花(ゆり)がどのようにして育つのか、注意して見なさい。)



年中 ひつじ組

聖書の中では、神さまと人間の関係が羊飼いと羊の関係に例えられます。イエスさまのたとえ話に100匹の群れから離れた1匹の「ひつじ」のお話があります。羊飼い(イエス様)は、その1匹を探すために来て見つけて祝福して下さいます。

(ルカによる福音書15章5章 (羊を) 見つけたら喜んでその羊を担いで、近所の人を集めて一緒に喜んでくださいと言うであろう。)



年長 はと組

「はと」は、聖書のお話で大洪水の後にノアの方舟から飛び立ち、オリーブの葉をくわえて戻って来るといふ希望の象徴です。聖霊の象徴ともいえる「はと」が、力強く羽ばたいてほしいという願いを込めました。

(創世記8章11節 見よ、鳩はくちばしにオリーブの葉をくわえていた。)

